

# 農時新聞

2019年  
(令和元年)

8月1日

木曜日

32号

(年4回発行)  
(次回は10月28日)

久喜・加須版

株式会社 日刊スポーツ印刷社



〒104-0045 東京都中央区築地3-5-10 / 電話 03-5550-8210

新聞製作 / 一般印刷 / 発送業務

- ② ▶「らき☆すた」聖地・鷲宮神社 ファン鎮魂の祈り
- ③ ▶文化を語る 元鷲宮商工会事務局長・吉岡憲一氏
- ③ ▶山男が記した「山野草」の料理方法
- ④ ▶読者プレゼント「PIXARのみみつ展」等

発行所 〒347-0026 埼玉県加須市油井ヶ島1393-1(誠誠農社内) TEL0480-53-4651 FAX0480-53-4652

## 佐藤嘉風ライブ大盛況



人気ミュージシャンの佐藤嘉風さんがこのほど加須市油井ヶ島にある築100年超の繭小屋を改装したカフェ繭久里2階ホールで2時間、ギター1本で「かくれんぼ」「カシューナッツ」など自作曲を中心に13曲を歌った。この日のライブは事前申し

込み制だったが、定員60席は完売。地元加須や近隣久喜市は勿論、川越、東京、鎌倉、茨城、長野から熱狂的な追っかけファンが詰めかけるほど盛り上がった。

### 9月8日に第2弾

好評に応じてライブを主催した誠農社では9月8日(日)午後1時30分と6時30分に「第2弾佐藤嘉風ライブ『無花果の頃』」を開くことを決めた。一般3000円、小学生～大学生2500円。参加希望者はinfo@seinousha.comに①代表者の氏名②申し込み人数③電話番号とメールアドレスを記入のうえ、送信してほしいとお願いしている。

	久喜市			加須市		
	合併直後	現在	増減	合併直後	現在	増減
人口(人)	154,414	153,396	▼1,018	117,471	113,149	▼4,322
【内訳】						
・年少人口(0~14歳)	18,958	17,208	▼1.1%	14,945	12,968	▼1.2%
・生産人口(15~64歳)	103,032	90,552	▼7.7%	78,768	67,717	▼7.3%
・高齢人口(65歳以上)	32,424	45,636	8.8%	23,758	32,464	8.5%
一般会計予算額(円)	462億524万	511億6000万	49億5476万	360億7000万	365億4300万	4億7300万
【内訳】歳入・市税	214億2793万	228億6150万	14億3357万	151億273万	152億619万	1億346万
財政調整基金(預金)(円)	29億1483万	50億2405万	21億922万	27億9712万	26億4564万	▼1億5148万

**不動産売却・すまい探し  
土地探し・賃貸管理**

**すまいの相談窓口**

久喜駅東口徒歩2分!

株式会社 フジハウジング 埼玉県久喜市 久喜東2-4-1  
☎0480-31-8451

課長は「8月中旬に速やかに抽選をして9月上旬には当選者に通知したい」と語る。プレミアム付商品券の有効期間は10月1日～来年3月31日まで。

一方、加須市は総額2941万9000円を予算計上した。この傾向は加須市も同様で、①年少人口は1・2割2000人近く減少したが、③高齢人口は8・5割8700人も増加している。

両市とも今後の市政運営面で少子高齢社会に対応した税金投入が喫緊の課題となったと言える。また歳入(市税)は人口が減少したのにも関わらず久喜市は14億円、加須市は1億円も増やしていた。

久喜市は合併10周年の記念予算として総額約1億6500万円を計上した。そのうちで約1億4500万円の「プレミアム付商品券」を発行することだ。発行の目的について榎本正則・久喜市ブランド推進課長は「消費喚起と地域経済活性化のため」と語る。販売総額5億円、発行総額6億2500万円、プレミアム率25%。期間は7月1日から8月2日まで。市指定の専用はがき(本庁舎や商工会等に配備)で投函、1人1通の

み。発行総額を上回った時は抽選で当選者を決定することとしている。商品券は市内イトーヨーカ堂やモラージュなどの大型店と中小店舗で使えるが、市では中・小店舗への配慮策として1セット25枚のうちの15枚は大型店では使えないように工夫を凝らした。榎本

一方、加須市は総額2941万9000円を予算計上した。この傾向は加須市も同様で、①年少人口は1・2割2000人近く減少したが、③高齢人口は8・5割8700人も増加している。

両市とも今後の市政運営面で少子高齢社会に対応した税金投入が喫緊の課題となったと言える。また歳入(市税)は人口が減少したのにも関わらず久喜市は14億円、加須市は1億円も増やしていた。

久喜市は合併10周年の記念予算として総額約1億6500万円を計上した。そのうちで約1億4500万円の「プレミアム付商品券」を発行することだ。発行の目的について榎本正則・久喜市ブランド推進課長は「消費喚起と地域経済活性化のため」と語る。販売総額5億円、発行総額6億2500万円、プレミアム率25%。期間は7月1日から8月2日まで。市指定の専用はがき(本庁舎や商工会等に配備)で投函、1人1通の

み。発行総額を上回った時は抽選で当選者を決定することとしている。商品券は市内イトーヨーカ堂やモラージュなどの大型店と中小店舗で使えるが、市では中・小店舗への配慮策として1セット25枚のうちの15枚は大型店では使えないように工夫を凝らした。榎本

一方、加須市は総額2941万9000円を予算計上した。この傾向は加須市も同様で、①年少人口は1・2割2000人近く減少したが、③高齢人口は8・5割8700人も増加している。

両市とも今後の市政運営面で少子高齢社会に対応した税金投入が喫緊の課題となったと言える。また歳入(市税)は人口が減少したのにも関わらず久喜市は14億円、加須市は1億円も増やしていた。

## 久喜市 合併10周年で多彩に記念行事

久喜・加須の両市が今年度「合併10周年」を迎えた。そこで両市ではこれを記念して来年3月末までを「祝賀年」として様々なイベントを企画、実行することとしている。

### プレミアム付商品券発行ー久喜市

販売総額5億円、発行総額6億2500万円、プレミアム率25%。期間は7月1日から8月2日まで。市指定の専用はがき(本庁舎や商工会等に配備)で投函、1人1通の

### 合併10年「今昔」調査

合併直後と現在では人口などがどう変化しているのかー本紙では久喜市、加須市の全面的

### 人口減少と少子高齢化顕著

な協力を得て「今昔」を調査した(表参照)。両市とも人口減少、少子高齢化の進行は著

### 祝う・楽しむ・始める

一方、加須市は総額2941万9000円を予算計上した。この傾向は加須市も同様で、①年少人口は1・2割2000人近く減少したが、③高齢人口は8・5割8700人も増加している。

**3人にひとり当たる!**

令和元年 **新元号** お年玉 **キャンペーン** 開催中

新生活にちょっとした楽しみを!

総額300万円を最大90名様に

商品券最大90名様 抽選で 当たる!

1等 商品券10万円分  
2等 商品券5万円分  
3等 肉バルビーキッチン 食事券1万円分

1 たとえば... 部屋を借りたい  
2 たとえば... 不動産を売りたい  
3 たとえば... 不動産を買いたい  
4 たとえば... 新築・リフォーム

このような ご計画はありませんか?  
不動産のご相談・ご紹介はフジハウジングへ

お問合せ先 株式会社 フジハウジング ☎0480-26-4568 https://fujihousing.net ●久喜駅東口2分